

実務経験のある教員による授業科目一覧表(グラフィックデザイン科)

授業科目名	授業時間数	履修年次	授業内容
フィニッシュワーク	90	1年次	印刷会社のデザイン室で印刷物制作を担当した教員がポスター、ダイレクトメール等の様々な広告物の制作セオリーを演習課題を通じて指導する。また、ピクトグラム、シンボルマークの制作のポイントも学習しグラフィックデザインにおける造形の単純化の効果も学習し、エレメントの制作の仕方や全体的なレイアウトの視線誘導効果を学び基本的なレイアウト力を身に着ける。
広告デザイン I	78	1年次	広告代理店のクリエイティブ課で広告デザインを担当した教員が、広告デザインの媒体別基礎知識と企画書の作成とともに市場調査分析、ポジショニング、消費者リストアップ、ターゲットの設定、コンセプトメーキングからカンプの表現手法までを指導する。
DTP基礎	90	1年次	広告代理店の制作室でグラフィックソフトを使用し制作してきた教員が、IllustratorとPhotoshopのアプリケーションソフトの基本操作法を印刷物制作課題の制作を通して指導する。
セールスプロモーション II	57	2年次	広告代理店においてクリエイティブディレクターとして広告の企画からマネージメントまでを担当した実務経験のある教員が、マーケティングからターゲットの分析、設定、、チャート作成、企画書作成、プレゼンテーションまでの一連の流れを指導する。
セールスプロモーション I	36	1年次	広告代理店においてクリエイティブディレクターとして広告の企画からマネージメントまでを担当した実務経験のある教員が指導にあたる。ケーススタディからマーケティングの基礎知識、販売促進の基本を学ぶ。
コピー論	12	1年次	出版会社で編集長として勤務した教員が、その経験を活かして文章やの表現上の注意や表現方法を指導する。広告においてのコピーの重要性、必要性デザインとの関連性を認知させコピー制作の仕方について指導する。

ビジネス概論	12	1年次	経営コンサルタントの実務経験のある教員が利益、集客、価格、などビジネスの仕組みを、各業界別の事例をもとに指導する。ビジネスの構造、流通の仕組み、利益構造の基礎的な知識を修得する。
タイポグラフィ	72	1年次	広告代理店の制作部でグラフィックデザインを担当した教員がレタリング技能検定の指導する。また検定後は、文字のデザインの基礎からロゴタイプのデザインのバリエーション展開の実習を行う。
写真基礎	72	1年次	写真スタジオで広告写真に携わった経験を持つ教員が、カメラの扱い方から写真の基礎知識・技術の指導を行う。
知的財産概論	12	1年次	弁理士として知的財産業務に携わった経験を持つ教員が、知的財産の基礎知識と活用方法、対処方法について、様々な具体的な事例をもとに講義する。
ホームページ基礎	90	1年次	印刷会社の制作部でWebデザインを担当した教員が、その経験を生かしてHTMLマークアップによるインターネット上での情報発信技術とスタイルシート・コーディングによるウェブデザインの技法を指導する。
ビジネス演習	12	1年次	百貨店において、接客サービスに従事し、接遇指導の実績のある教員が、社会人としての基礎力を指導する。第一印象から身だしなみ、正しい言葉遣いから、「話す」「聞く」等の表現を実践的に身に付け、公的な場面での好感のもてるマナーやコミュニケーション力を修得する。

修了制作	192	1年次	広告の実務経験がある教員が、地域活性化と社会貢献を目標に自らテーマを求め、グラフィックデザインによる解決策を指導する。問題を提起し、解決策の企画立案から調査分析、デザイン制作、プレゼンテーションまでの広告の一連の流れを修得する。
ホームページデザイン	57	2年次	印刷会社の制作部でWebデザインを担当し制作した経験のある教員がその経験を生かして、HTMLマークアップによる情報の階層化をすることでプログラミングへの検索エンジン最適化をさせ、CSSコーディングによるウェブデザインのトレンドを踏襲しUI、UXを最適化することを指導する。
広告デザインⅡ	57	2年次	広告代理店のクリエイティブ課で広告デザインを担当した教員が、交通広告、テレビCM、地域活性化のためのポスター制作を指導する。
Web演習	57	2年次	Web制作業務に携わった経験を持つ教員がその経験を生かしてWebフレームワークに関する技術を指導する。
卒業制作	375	2年次	広告媒体媒においてグラフィックデザイン制作の実務経験のある教員が指導にあたる。卒業制作は各自が自由に設定したテーマに対し、これまで習得してきたグラフィックデザイン領域に関する専門的な知識や、技術、感性、表現などを使い、これから社会への問題提起・解決に向けての提案を行っていく。
実務経験のある教員等による授業科目時間数	1371		

実務経験のある教員による授業科目一覧表(メディア映像デザイン科)

授業科目名	授業時間数	履修年次	授業内容
ホームページ基礎	90	1年次	Webサイト制作会社で制作経験のある教員が、Webサイトが稼働する基本的な仕組みや制作技術について指導する。また、Webサイト制作者としての基礎知識や用語を解説する。
3DCG基礎	90	1年次	CG制作会社でアニメやゲームの3DCG制作経験のある教員が、3dsMAXの基礎的な操作法を指導する。3DCGに必要とされる素材作りの基礎的な操作法を身につける。
映像基礎	90	1年次	映像制作会社で撮影編集の実務経験のある教員が、映像を撮影するためのカメラワークの操作方法とワークステーションで編集作業を行う映像制作の基礎工程を実制作を交えて指導する。
DTP演習	36	2年次	広告代理店の制作室でグラフィックソフトを使用した制作経験のある教員が、印刷物制作課題を通してIllustratorとPhotoshopの操作法を指導する。文字の優先順位や可読性を理解し、レイアウト、配色計画、素材作成のデザイン技術を養う。
ビジネスマナー	6	1年次	百貨店において、接客サービスに従事し、接遇指導の実績のある教員が、社会人としての基礎力を指導する。第一印象から身だしなみ、正しい言葉遣いから、「話す」「聞く」等の表現を実践的に身に付け、公的な場面での好感のもてるマナーやコミュニケーション力を修得する。
コピー論	12	1年次	出版会社で編集長として勤務した教員が、その経験を活かして文章やの表現上の注意や表現方法を指導する。広告においてのコピーの重要性、必要性デザインとの関連性を認知させコピー制作の仕方について指導する。
CM企画	54	1年次	映像プロダクションでCM監督・ディレクション経験のある教員が、CM制作に必要な企画や演出を論理的に解説する。また、映像の設計図であるコンテ作成の的確な構成を指導する。
タイプグラフィ	36	1年次	広告代理店の制作部でグラフィックデザインを担当した教員がレタリング技能検定の指導をする。また検定後は、文字のデザインの基礎からロゴタイプのデザインのバリエーション展開を行う。

写真基礎	72	1年次	写真スタジオで広告写真に携わった経験を持つ教員が、カメラの扱い方から写真の基礎知識・技術の指導を行う。
DTP基礎	72	1年次	広告代理店の制作室でグラフィックソフトを使用した制作経験のある教員が、IllustratorとPhotoshopのアプリケーションソフトの基本操作法を印刷物制作課題を通して指導する。
修了制作	138	1年次	映像制作の実務経験がある教員が、テーマに沿った映像による問題解決策を指導する。対象の調査分析、企画立案、シナリオ・コンテ作成、撮影・編集、プレゼンテーションまでの一連の工程で必要な技能を養う。
ビジネス概論	12	2年次	経営コンサルタントとしての実務経験のある教員が、企業や店舗において売上・利益を上げる基礎知識を身に着けるために学生に身近な各種業界における収益構造について事例を参考に指導する。また、企業の販促活動や広告の手法など、将来、企画・提案のできるデザイナーになるために知っておくべき事項について教える。
メディアデザイン	36	2年次	メディアコンテンツ制作経験のある教員が指導にあたる。メディア表現を多面的に考察し、送り手と受け手が相互に作用するようなサービスやコンテンツ制作をグループワークで取り組む。
映像企画	36	2年次	映像制作会社で撮影編集の実務経験のある教員が、クライアントの求める要望や条件を満たすためのリサーチやコンセプトメイキングの方法をコンペやプロジェクトの映像制作を通じて指導する。
映像演出	60	2年次	アニメ制作会社で作画や演出の実務経験のある教員が指導にあたる。イメージをコンテやビジュアルで具現化する方法やシナリオを効果的に表現する演出方法を制作を通して養う。
映像演習	120	2年次	映像制作会社で撮影編集の実務経験のある教員が、動画共有サービスを活用した学科オリジナルの番組制作を制作・運営する技能を指導する。

映像編集	36	2年次	映像制作の実務経験がある教員が、AfterEffects等の映像編集ソフトを駆使したモーションやエフェクトの操作法を指導する。
メディア編集	36	2年次	Webデザインのコンテンツ制作の実務経験がある教員が、Webカメラを使って、リアルタイムに2Dキャラを動かしながら配信する方法を指導する。また、動くスタンプとして登録できる形のアニメーション制作を修得する。
卒業制作	384	2年次	Webサイト制作会社で制作経験のある教員が、Web制作のいま・業界の今後を知り、Webサイトの制作やデザイン手法を効果的に実践できる能力を指導する。
実務経験のある教員等による授業科目時間数	1416		

実務経験のある教員による授業科目一覧表(ファッショングデザイン科)

授業科目名	授業時間数	履修年次	授業内容
FB概論 I	48	1年次	スマネージャーの実務経験を持つ教員が、ファッショング産業の仕組みや特性について解説する。 産業構造、ビジネスの特性と変遷、社会と消費者の変化等、業界全体の現状を把握し、業態別ビジネスの特性、MD基礎知識とブランド展開についての基礎的な知識を身に付ける。
ソーイング	120	1年次	アパレル生産企業にて既製服の縫製、アパレルCAD、パターン修正等の実務経験のある教員が、アパレル生産の基礎を指導する。職業用ミシン、工業用ミシン、ロックミシン、工業用アイロン等の操作方法を身に付け、スカート、パンツ、シャツ、ジャケット等の基本的なアイテムの構成を理解し、演習を通して既製服の縫製技術を身に付ける。
マーチャンダイジング論	24	2年次	百貨店において、接客販売、バイヤー、セールスマネージャーの実務経験を持つ教員が、マーチャンダイジング理論を解説する。 業界全体の流れを把握し、アパレル企業、及び、小売企業におけるマーチャンダイジングの特性と業務フローを理解し、企画、品揃え、販売計画立案の手法を学ぶ。生活者のライフスタイルにおいての洞察力を高め、察知した商品を具現化し、売れるように仕組む演出力、技術を
総合デザイン論	24	1年次	多岐に渡るデザイン分野の各専門知識や技術を、各専門分野の講師陣からオムニバス形式により具体的実例を専門家の考え方や手法を理解する。
ビジネスマナー	6	1年次	百貨店において、接客サービスに従事し、接遇指導の実績のある教員が、社会人としての基礎力を指導する。第一印象から身だしなみ、正しい言葉遣いから、「話す」「聞く」等の表現を実践的に身に付け、公的な場面での好感のもてるマナーやコミュニケーション力を修得する。
プランニング基礎	60	1年次	百貨店において、接客販売、バイヤー、セールスマネージャーの実務経験を持つ教員が、プランニングの基礎となるターゲット企画や情報分析等を指導する。クラスター分析を行いイメージマップの作成とライフスタイルをはじめとする周辺情報を収集・分析する力を身につける。市場調査の方法を身に付け、トレンド情報やブランド情報を収集・分析する能力を身に付ける。
スタイリングコーディネート	60	1年次	アパレルメーカー勤務実績とパーソナルデザイナーの実務経験を持つ教員が、ファッショングアイテムに関する基礎知識とスタイリングコーディネートの方法を指導する。 アイテム名、ディテール、シルエット、ラインなど、商品に関する基礎知識を身につけ、スタイリングコーディネートでの応用力を身につける。

デザイン画 I	72	1年次	フランスのアパレル企業のデザイナーアシスタントとしての実務経験があり、自ブランドの企画、服飾デザイン、テキスタイルデザインを行う教員が、人体のバランスの取り方から、イメージしたデザインを表現するための技術までを基礎から指導する。
パターンメーキング	100	1年次	アパレルメーカーでパターンナーとして勤務実績のある教員が、採寸から基本アイテムの製図まで、パターンメーキングの基礎を指導する。体と服とゆとりの関係を理解し、演習を通して平面から立体を作り出す構成感覚を身につけ、工業用パターンの作成までを行う。
グラフィックデザイン I	70	1年次	デザイン制作会社での勤務実績のある教員が、SNSをはじめとするweb媒体での販促用画像やフライヤー・ポスター等の制作に必要なphotoshop、illustratorの修得について指導する。
販売概論	36	1年次	百貨店において、接客販売、セールスマネージャーの実務経験を持つ教員が、ファッショ贩卖の概要とショップスタッフの対応力、快適な売場運営について指導する。 今、実店舗に求められるショップスタッフの役割を理解し、お客様の購買行動と心理プロセスに沿った対応力を修得する。
修了制作	217	1年次	アパレル業界において、接客販売、バイヤー、セールスマネージャー、パターンナー、既製服縫製の実務経験を持つ教員が、オリジナルデザインの提案を指導する。1年間の集大成としてマーケティングリサーチからコンセプトワーク、デザイン、パターン、ソーイング、企画書作成、プレゼンテーションまでを一貫して行う。
FB概論 II	60	2年次	百貨店において、接客販売、バイヤー、セールスマネージャーの実務経験を持つ教員が、ファッショニングビジネスの総合的、かつ高度な理解を目的とした実務的な応用理論を解説する。国内のみならず、世界のファッショニングビジネスの変遷と現状、産業構造やビジネスシステムについて理解を深める。
アパレルプラン	36	2年次	アパレルメーカー企画職での勤務実績とセレクトショップ経営実績のあるパーソナルデザイナーの教員が、アパレル業界におけるプランニングの流れを理解し、実践する。 業界の動向、流行、市場の流れを読み取る力を養い、それを基にした商品企画やイベント企画などをたてる。最終的には企画書制作とプレゼンテーション、ディスカッションを行う
スタイリングワーク	60	2年次	ファッショニング、スタイリング、ヘア、メイク、ウォーキング、カメラワークのそれぞれの業界での勤務実績のある教員が、スタイリストの仕事に必要な知識と技術を指導する。オムニバス形式でそれぞれのプロから指導を受け、スタイリング作品を写真で記録する。実際にモデル、服、ヘア、メイク、ポージング等を準備しカメラスタジオでの撮影を行い、ファッショニングイメージの統一と、その表現方法を身に付ける

グラフィックデザインⅡ	90	2年次	印刷会社の制作部でグラフィックデザインを担当し制作した経験のある教員がその経験を生かして、IllustratorとPhotoshopのアプリケーションソフトを使ってポスター、リーフレット、カタログ制作やWebサイト制作など広報ツール制作について指導する。
アパレル実習	36	2年次	アパレル業界において店舗運営、バイヤー、接客、販売等の実務経験を持つ教員が、実際の店舗での接客・販売技術を指導する。実際の店舗においてブランドや商品の知識を身に付ける。また、アパレル販売の中で基本となる接客技術をはじめ、サイジングやお直し、ディスプレイ、ロールプレイングなどを行い、店頭でのインターナーシップを通してそれらの技術を実践的に身に付ける。
卒業制作	513	2年次	アパレル業界において、接客販売、バイヤー、セールスマネージャー、パタンナー、既製服縫製の実務経験を持つ教員が、オリジナルブランド「GLITTER」のプロデュースを指導する。クラス全員によるグループワークにより、マーケティングリサーチからコンセプトワーク、デザイン、パターン、ソーイング、コーディネート、ショー運営、ショップ運営までを一貫して行う。
実務経験のある教員等による授業科目時間数	1632		

実務経験のある教員による授業科目一覧表(建築・インテリアデザイン科)

授業科目名	授業時間数	履修年次	授業内容
建築計画 I	30	1年次	建築設計業務に携わった経験を持つ教員が、設計を行う上で必要となる基本的な寸法や各部の要点について解説した後、生活の基盤となる住空間から各種建築物にわたる様々な建築物の特徴や計画要点について解説を行う。
一般構造	36	1年次	現役建築士が、監理業務において担当した実例や現場での経験談を交えながら、3つの主要な構造(木造・鉄筋コンクリート造・鉄骨造)の概要や構成、材料の特徴・特性等について講義する。
建築材料学	30	1年次	建築には長い歴史があり、いろいろな用途があり、様々な取り決めがある。その建築がどういう歴史をたどって発展してきたのか、また材料にはどんな特徴があるのか、どう使用されるのか、さらに環境問題など、人々の生活の身边にある材料の知識を建築設計、コーディネートの実務経験から解説し施工の面からも理解を深める。
施工	36	1年次	現場監督として勤務経験を有する教員が、建築工事着工前から完成に至るまでの工程全般に関して、基礎的知識や概要等を解説する。具体的には、施工計画の工程表作成方法や、材料管理・品質管理の考え方、各工事ごとの要点や種類・規定の詳細を図式やイラストを用いて理解を深める。さらに、コストの検討や測量方法、契約や仕様書の概要も解説し、建築工事全体の流れも講義する。
コーディネート演習 I	36	1年次	住宅メーカーでコーディネーターとして勤務経験を有する教員が、インテリアコーディネートの基礎を解説しながらコーディネートボード作成の実習を指導する。具体的には、インテリア構成要素の分析方法を学習し、実習として空間イメージボード・抽象イメージボード・外観イメージボードの作成を行う。最後に、自室空間のリフォーム提案の課題を通して、空間寸法の読み取り方や平面図作成の基本修得、イメージを他者に伝える為のボード作成方法を学習する。
建築設備	36	2年次	設備設計事務所での勤務実績がある者が、その経験を生かし建築設備(給排水・冷暖房・換気・電気・防災)の基本的知識の理解を目標にし、建築物における設備の重要性を説く

空間意匠論	30	1年次	大学や専門学校で建築設計を教えた経験を持ち、建築設計事務所で意匠設計に携わった教員が、その見識や経験を活かしての講義をする。デザインは唯一の解答を持つものではなく、個々の持つ価値観・背景等が主觀を構成し、それが社会と対話することにより生み出される。本講義では、これまで創ってきた建築・インテリア空間などを作者の考え方と共に紹介し、学生に空間を構成しうる多様な価値観・概念を習得させることを目的とする。
建築デザイン史	30	1年次	欧米の大学に留学経験があり、建築設計事務所で建築意匠に携わっている教員が、その見識や経験を活かした建築史の講義をする。建築設計上、意匠の占める要素は非常に大きいといえる。日本・西洋建築史で各時代背景とともに、国ごとの政治・経済・宗教・気候風土・生活様式等の違いと、建築技術や材料の変化の過程を学ぶことで、建築の創造の原点にあるそれぞれの価値観を習得する。
CAD演習A	144	1年次	建築設計業務においてCAD製図に携わった経験を持つ教員が、コンピュータの基本操作から、2次元汎用CAD(jwcad)を利用した実務的な建築製図に必要な知識や技術を指導する。
グラフィック演習	18	1年次	広告・看板等のグラフィックデザインの実務経験のある講師により、DTP(デスクトップパブリッシング)ソフトであるAdobe Illustrator・Photoshopにて実践的な基本操作を学び、作品集のまとめや最終課題である卒業制作でのプレゼン用ボードのレイアウトテクニックを修得します。
家具デザイン演習	36	1年次	大川産地の家具デザイン及び制作指導の経験を有する教員が住空間に内包されるところの構成要素(インテリア・エレメント)の計画・設計をする領域の家具デザインにおける基本的な形態や材料・構造・人間と道具・空間とのかかわり方、人間の行動のサポートのために生まれてきた家具を「より快適に」「楽に」「無駄なく」などの要素を人間工学などで考察し、インテリアの基礎知識を基盤とし、デザインを現実化するための製図やパースの表現方法をまなび、体に優しいデザインについて考える方法論や演習を行う。
ビジネスマナー	6	1年次	百貨店において、接客サービスに従事し、接遇指導の実績のある教員が、社会人としての基礎力を指導する。第一印象から身だしなみ、正しい言葉遣いから、「話す」「聞く」等の表現を実践的に身に付け、公的な場面での好感のもてるマナーやコミュニケーション力を修得する。

空間デザイン発想演習	36	2年次	家電メーカーでデザイン開発の実務経験のある教員が、その経験を活かして指導し、学生達はブレーンストーミング法、KJ法の実習を通して修得する。 これらの発想手法を活用し、生活面に潜む多くの課題解決にアイデアを拡大。 斬新な解決手法をビジュアルにまとめ、第3者にプレゼンする。
ビジネス概論	12	2年次	1、経営コンサルタントとしての実務経験のある教員が、企業や店舗において売上・利益を上げる基礎知識を身に着けるために学生に身近な各種業界における収益構造について事例を参考に教える。 2、マーケティング(販売促進)の実務経験のある教員が企業の販促活動や広告の手法など、将来、企画・提案のできるデザイナーになるために知っておくべき事項について教える。
卒業制作	348	2年次	建築設計、施工及びインテリアコーディネートなど空間デザイン分野の実務経験を持つ教員により学生各自が自由に設定したテーマに対し、これまで習得してきた建築やインテリアなどの空間デザイン領域に関する専門的な知識や技術、感性、表現等を使い、これから社会への問題提起・解決に向けての提案を行っていく。
実務経験のある教員等による授業科目時間数	864		